

# 「大阪観光局事務所内システム用機器一式更新業務」に係る一般競争入札 仕様書

## 1. 調達概要

本仕様書は、大阪観光局事務所内システム用機器として使用するハードウェアとソフトウェアの仕様と数量に関するものである。また、導入設定作業および保守に関する要件を記載している。費用については、以下の費用を合わせた総額とする。

- ① 機器買入（サーバ、事務所用端末他）
- ② 機器・システム導入、セットアップ費用（既存データ移行、ソフトウェアセットアップ等含む）
- ③ 保守
  - ・5年間（60ヶ月）のハードウェア及びソフトウェア保守、ライセンス費用  
（更新費用含む。但し既設品のライセンスは含まない）
  - ・5年間（60ヶ月）の運用サポート費用

## 2. ハードウェアおよびソフトウェア仕様

### (1) AD(FSMO)サーバ/DNS サーバ

#### ○リソース条件

- ・台数は1台で、19インチラックにマウント可能であり、筐体サイズが1Uであること。
- ・Intel Xeon 6315P プロセッサ（2.80GHz、4コア / 4スレッド）相当以上を1つ以上備えていること。
- ・HDDは300GB ×3（SAS 12Gbps/2.5インチ/10Krpm/RAID1+ホットスペア）相当以上を備えていること。
- ・メモリは16GB以上を搭載していること。
- ・DVD-ROM/CD-ROMの読み込みが可能であること。
- ・1000BASE-T対応、4ポート以上のLANを備えていること。
- ・AC100V、冗長化の電源を備えていること。

#### ○ソフトウェア仕様

- ・OSはWindows Server 2025以上であること。
- ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
- ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。
- ・障害発生時にシステムの復旧が行えるようにイメージバックアップが可能であること。

#### ○作業条件

- ・既存ADサーバと同期を取ってAD関連情報を移行すること。
- ・AD関連情報移行後には最終的にコンピュータ名、IPアドレスを変更すること。  
また、IPアドレス変更に伴う事務所用端末の参照先DNS変更作業を実施すること。

### (2) 仮想基盤サーバ（AD、WSUS、Filesrv、Entra Connect、SKYSEA）

#### ○ハードウェア仕様

- ・台数は1台で、19インチラックにマウント可能であり、筐体サイズが1Uであること。
- ・Xeon Silver 4510 プロセッサ（2.80GHz、12コア / 24スレッド）相当以上を1つ以上備えていること。
- ・HDDは1.8TB ×5（SAS 12Gbps/2.5インチ/10Krpm/RAID1+0+ホットスペア）相当以上を備えていること。
- ・メモリは32GB以上を搭載していること。
- ・DVD-ROM/CD-ROMの読み込みが可能であること。
- ・1000BASE-T対応、4ポート以上のLANを備えていること。
- ・AC100V、冗長化の電源を備えていること。

#### ○ソフトウェア仕様

- ・OS は Windows Server 2025 以上とする。
- ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
- ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。
- ・障害発生時にシステムの復旧が行えるようにイメージバックアップが可能であること。

#### ①AD サーバ/DNS サーバ

##### ○リソース条件

- ・仮想マシン上で 1 台、CPU2 コア、メモリを 8GB 以上備えていること。
- ・100GB 以上のストレージを備えていること。
- ・1 ポート以上の LAN を備えていること。

##### ○ソフトウェア仕様

- ・OS は Windows Server 2025 以上であること。
- ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
- ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。

##### ○作業条件

- ・既存 AD サーバと同期を取って AD 関連情報を移行すること。
- ・AD 関連情報移行後には最終的にコンピュータ名、IP アドレスを変更すること。  
また、IP アドレス変更に伴う事務所用端末の参照先 DNS 変更作業を実施すること。

#### ②ファイルサーバ

##### ○リソース条件

- ・仮想マシンを 1 台、CPU2 コア以上、メモリを 12GB 以上備えていること。
- ・2300GB 以上のストレージを備えていること。
- ・1 ポート以上の LAN を備えていること。

##### ○ソフトウェア仕様

- ・OS は Windows Server 2025 以上であること。
- ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。

- ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。
- ・障害発生時にシステムの復旧が行えるようにイメージバックアップが可能であること。
- ・管理用端末及び事務所用端末に対して、セキュリティパッチの配信が可能であること

##### ○作業条件

- ・既存のファイルサーバのデータならびにアクセス権 (ACL) の移行を行うこと。  
また、共有アクセス許可設定は既存設定を踏襲し実施すること。
- ・データ移行後には最終的に既存ファイルサーバからコンピュータ名、IP アドレスを移行すること。

#### ③WSUS サーバ

##### ○リソース条件

- ・仮想マシンを 1 台、CPU4 コア以上、メモリを 16GB 以上備えていること。
- ・500GB 以上のストレージを備えていること。
- ・1 ポート以上の LAN を備えていること。

##### ○ソフトウェア仕様

- ・OS は Windows Server 2025 以上であること。
- ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
- ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。

- ・障害発生時にシステムの復旧が行えるようにイメージバックアップが可能であること。
  - ・管理用端末、及び事務所用端末に対して、セキュリティパッチの配信が可能であること
- 作業条件
- ・既存 WSUS サーバの設定内容を踏襲し、Windows11 端末へのセキュリティパッチ（品質更新プログラム/Quality Updates）配信設定を実施すること。

#### ④Entra Connect サーバ

- リソース条件
- ・仮想マシンを 1 台、CPU2 コア以上、メモリを 8GB 以上備えていること。
  - ・100GB のストレージを備えていること。
  - ・1 ポート以上の LAN を備えていること。
- ソフトウェア仕様
- ・OS は Windows Server 2025 以上であること。
  - ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
  - ・Microsoft365 上の Azure AD にディレクトリ同期が可能であること。
  - ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。
  - ・障害発生時にシステムの復旧が行えるようにイメージバックアップが可能であること。
- 作業条件
- ・既存の Entra 環境とデータ同期を行うこと。

#### ⑤資産管理サーバ

- リソース条件
- ・仮想マシンを 1 台、CPU2 コア以上、メモリを 8GB 以上備えていること。
  - ・300GB 以上のストレージを備えていること。
  - ・1 ポート以上の LAN を備えていること。
- ソフトウェア仕様
- ・OS は Windows Server 2025 以上であること。
  - ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
  - ・バックアップソフトの導入設定を行い、スケジュールに基づき自動でのバックアップが可能であること。
  - ・障害発生時にシステムの復旧が行えるようにイメージバックアップが可能であること。
- 作業条件
- ・既存の SKYSEA Client View の移行を行うこと。ライセンスは既存ライセンスを利用すること。
  - ・事務所用端末に対して、資産管理・USB 機器等のデバイス制御が可能であること。

#### (3) バックアップ用 NAS

- リソース条件
- ・台数は 1 台で、19 インチラックにマウント可能であり、筐体サイズが 1U であること。
  - ・Intel Xeon Bronze 3508U プロセッサ（2.1GHz、8 コア / 8 スレッド）相当以上を 1 つ以上備えていること。
  - ・HDD は 4TB ×4（SATA 6Gbps/7200rpm/RAID5）相当以上を備えていること。
  - ・メモリは 16GB 以上を搭載していること。
  - ・DVD-ROM/CD-ROM の読み込みが可能であること。
  - ・1000BASE-T 対応、2 ポート以上の LAN を備えていること。
  - ・AC100V、冗長化の電源を備えていること。
- ソフトウェア仕様
- ・OS は Windows Server 2025 以上であること。
  - ・ウイルス対策ソフトは既存ライセンスを利用し、導入設定を行うこと。
- 作業条件

- ・バックアップソフトの導入設定を行い、AD(FSMO)サーバ/DNSサーバ及び仮想基盤サーバのバックアップ制御を行うこと。

#### (4) 無停電電源装置

##### ○ハードウェア仕様

- ・ラックマウント型を2台導入すること。
- ・今回導入するサーバ1台及びコンソールを含むラック内の機器の電源は、それぞれ無停電電源装置より供給されること。
- ・電源障害時は、各機器に最低5分間の給電が可能であること。
- ・電源はAC100Vであること。

##### ○ソフトウェア仕様

- ・無停電電源装置の制御に必要なソフトウェアも含むこと。

#### (5) ノンインテリジェント L2 スイッチ

##### ○ハードウェア仕様

- ・ラックマウント型 1U を2台。
- ・10/100/1000BASE-T 対応、24ポート以上を搭載していること。
- ・スイッチング容量は48Gbps以上であること。
- ・設定内容の退避、復元が可能なこと。
- ・電源はAC100Vであること。
- ・既存L2スイッチと入れ替えを行い、LANケーブルを再接続すること。

#### (6) コンソール機器

##### ○ハードウェア仕様

- ・今回導入サーバ(項番1)3台及び既存IAサーバ1台のディスプレイ、キーボード、マウスの切替えが可能な装置を1台導入すること
- ・ディスプレイは液晶14型以上のものであること。
- ・光学式対応のUSB対応マウスもしくはタッチパッドが付属すること。
- ・電源はAC100Vであること。

#### (7) 事務所用端末

##### ○ハードウェア仕様

- ・数量80台。
- ・Core i5-1235U相当以上を搭載していること。
- ・メモリを8GB以上搭載していること。
- ・500GB以上のSSDを搭載していること。
- ・画面解像度1920×1080(1080P)が出力可能な15.6型以上のディスプレイであること。
- ・キーボードは日本語であること。
- ・光学式対応のUSB対応マウスを付属すること。
- ・Webカメラを搭載すること。
- ・1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応、1ポート以上のLANを有すること。
- ・ディスプレイ出力はHDMI×1以上/D-SUB×1以上/USB3.1 Type-C×1以上による出力が可能であること。
- ・USBはUSB3.1 Type-C×1以上(USB PD入出力に対応すること)USB3.0 Type-A×2以上に対応すること。
- ・Wi-Fi 6E以上の無線LAN機能を搭載すること。
- ・国際エネルギースタープログラムバージョン8.0に適合し、J-Mossグリーンマークの表示およびグリーン購入法(令和7年度基準)の判断基準を満たす製品であること。
- ・バッテリーはユーザーでも取り外しが可能な着脱式を採用していること。

○ソフトウェア仕様

- ・Windows 11 PRO (64bit) の OS を搭載していること。

○作業条件

- ・導入時点でのシステムリカバリデータを1式作成すること (Windows11 PRO 64 bit 版)
- ・既存 Active Directory (AD) ドメインへの参加を実施すること。
- ・下記アプリケーションのインストールを実施すること。
  - ・SKYSEA Client View クライアント
  - ・SentinelOne エージェント (EDR)
  - ・Microsoft365 アプリケーション (Word, Excel, PowerPoint)

●補足

- ・特に指定がない限り、ラックマウント型機器はラックに収めること。  
詳細は、当財団の担当者（以下、「担当者」という）と協議し決定すること。
- ・LAN ケーブルは納入機器及び補足(1)に記載した既存機器を接続できる本数用意すること。
- ・その他、記載は無くても今回導入する機器に必要な物は用意すること。

### 3. 設置場所・設置対象機器

設置場所 公益財団法人 大阪観光局  
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 4-4-21 TODA BUILDING 心斎橋 5 階

設置対象機器 資料 3 (1~10)

### 4. システム概要図

現システム概要図は資料 1、更新後システム構成図は資料 2 の通りである。なお、資料 2 に図示されている一部機器は、調達対象外とする。

### 5. 導入作業について

各機器の導入設定作業に際して、以下に示す規程を遵守して作業を行うものとする。

- ①インストール、設定にあたっては事前に既存環境の調査をし、担当者と十分な協議を行ったうえで設定資料を作成し作業を行うこと。その際、システムの現行保守業者（以下、「保守業者」という）の同席が必要な場合は、打ち合わせやヒアリング等に必要な費用も導入費用に含めること。
- ②各サーバへの基本 OS やソフトウェアをインストールする際には、指定がない限り最新バージョンを使用するものとし、各ライセンス規約に準拠した範囲内での導入を行うこと。なお、設定に関する詳細事項に関しては、担当者及び必要に応じて保守業者と十分な協議を行うこと。
- ③各サーバのセットアップ完了時には、惨事復旧を想定したシステムバックアップを作成し保管すること。保管場所および保管方法については、担当者と協議すること。
- ④サーバ機器に対してウイルス対策製品 (EDR) のインストール及びインストールに伴う誤検知を防ぐための事前検証を行うこと。なお、検証ならびに設定に関する詳細事項に関しては、必要に応じて担当者及び保守業者と十分な協議を行うこと。
- ⑤導入設定後は 2 週間以内に、下記の設計書を提出し、報告を担当者に行うこと。
  - ・方式設計書
  - ・テスト仕様書（兼結果報告書）
  - ・パラメータシート
  - ・運用マニュアル
- ⑥プロジェクト開始時に、導入計画に関するマスタースケジュールを提示すること。
- ⑦導入作業を行う人員については、調達製品（ハードウェア、ソフトウェア）の仕様を熟知し、担当者へ適切なコンサルテーションができる人員とする。

## 6. 導入スケジュール（概要）

導入スケジュール（概要）を以下に示す。

イベント	5月	6月	7月	8月	
業者決定	●				
機器発注	▶				
設計		▶			
機器納入			●		
設定			▶		
テスト			▶		
切り替え				●	
端末展開				▶	

※急激な市場環境変化など、やむを得ない事情により大幅な価格変動や納期の遅れ等が発生した場合は、上記スケジュールに関わらず、納期変更や分割納品等について、別途協議に応じる。

## 7. 保守について

### (1) ハードウェア保守について

- ・5年間保守（月曜～金曜、午前9時～午後5時）とし、現地作業を基本とする。
- ・無停電電源装置のバッテリーについても保守対象とすること。
- ・保守費用についても総額に含めること。

### (2) ソフトウェア保守について

- ・期間は、ハードウェア保守に準ずる。
- ・資産管理ソフトウェアについては既存ライセンスを利用すること。

### (3) 運用サポートについて

- ・機器、OS、ソフトウェア等に関するバージョンアップ情報、脆弱性情報、障害情報等について、担当者への情報提供を適時行うこと。また、内容により対応が必要となった場合は、担当者と協議し許可を得たうえで作業を行うこと。
- ・運用サポート費用についても、総額に含めること。
- ・対象機器は資料3の通りとする
- ・受付時間は月曜～金曜（年末年始・祝日・協議の上決定した休業日を除く）、午前9時～午後5時とする。
- ・基本的な作業は以下の通りであるが、詳細については担当者と協議して決定すること。
  - ① 電話またはメールによる担当者からの問い合わせ対応（月2件程度）
  - ② 障害復旧対応（障害発生時）
  - ③ サーバメンテナンス イベントログ確認/セキュリティパッチ適用（年1回程度）
  - ④ 人事異動に伴う、AD アカウント作成、Microsoft365 環境上でのアカウント作成/削除、Microsoft365 ライセンスの割り当て/解除、Microsoft365 環境上でのメーリングリストのメンテナンス、クライアント設定変更、PC 初期設定（ネットワーク設定、Outlook（メール）設定、複合機・プリンタ設定、指定アプリケーションインストール）（年4回程度）

⑤Windows11 機能アップデート対応（年1回）

⑥別途実施する既存ファイアウォールのファームウェアアップデートもしくはポリシー設定変更作業に伴う作業支援（年4回程度）

⑦既設ファイアウォール、既存 SaaS 製品（ウイルス対策）を含む障害復旧対応の作業支援

- ・期間は、ハードウェア保守に準ずる。
- ・当財団プライベートネットワーク内機器への VPN によるリモート保守は原則禁止とする。  
ただし、事前に指定または承認したリモートサポート専用ツールを用い、あらかじめ利用申請と承認を得た場合に限り、一時的な接続を許可するものとする。

## 8. 機密保護

本契約により得た情報に関して、業務遂行上の目的以外に仕様を開示してはならない。文書やデータ等の情報についても漏洩を防ぐ対策を講じること。

## 9. 法令などの遵守

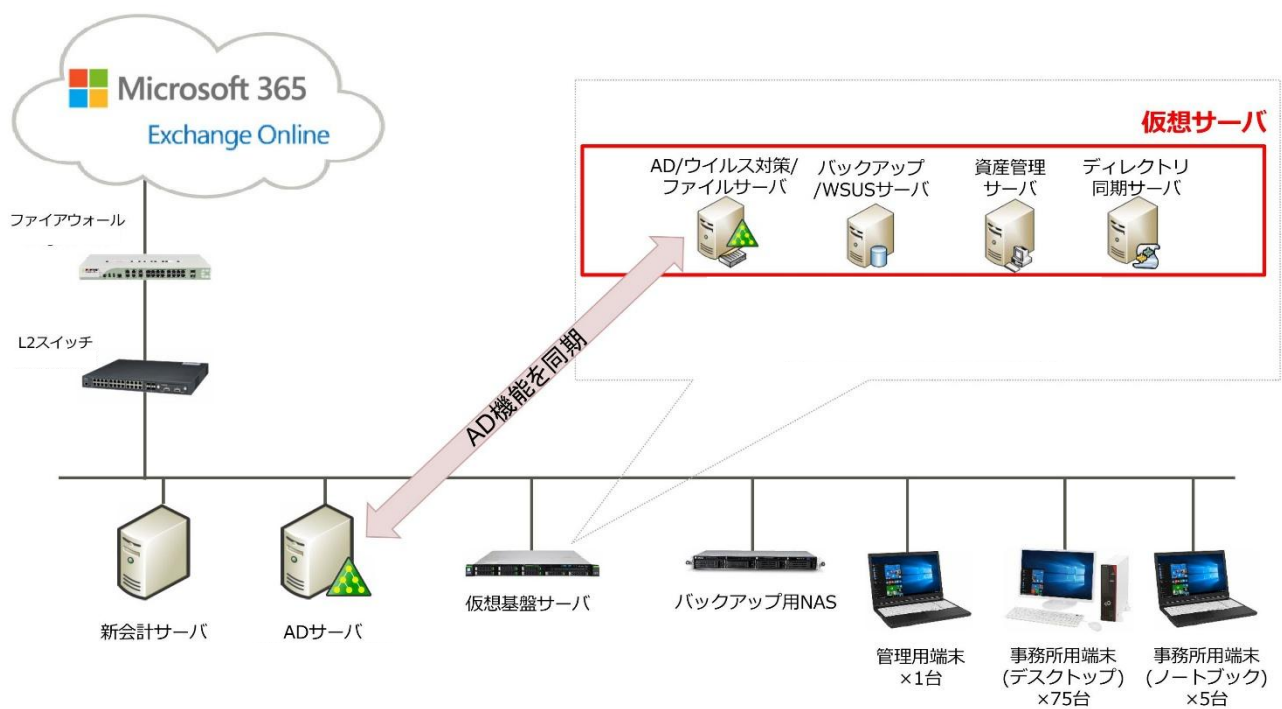
関係する法令や規則等を遵守し、円滑な進捗を図ること。また、諸法令の運用は、落札者の責任と費用負担において行うこと。

## 10. その他

バックアップ運用方法、ログの確認方法、各サーバ・ネットワーク機器の停止及び起動方法等の運用マニュアルを作成し、担当者に説明を行うこと。また、本仕様書に明記していない事項であっても、担当者と協議のうえ、必要な導入設定作業を行うこと。

## 資料1 システム概要図

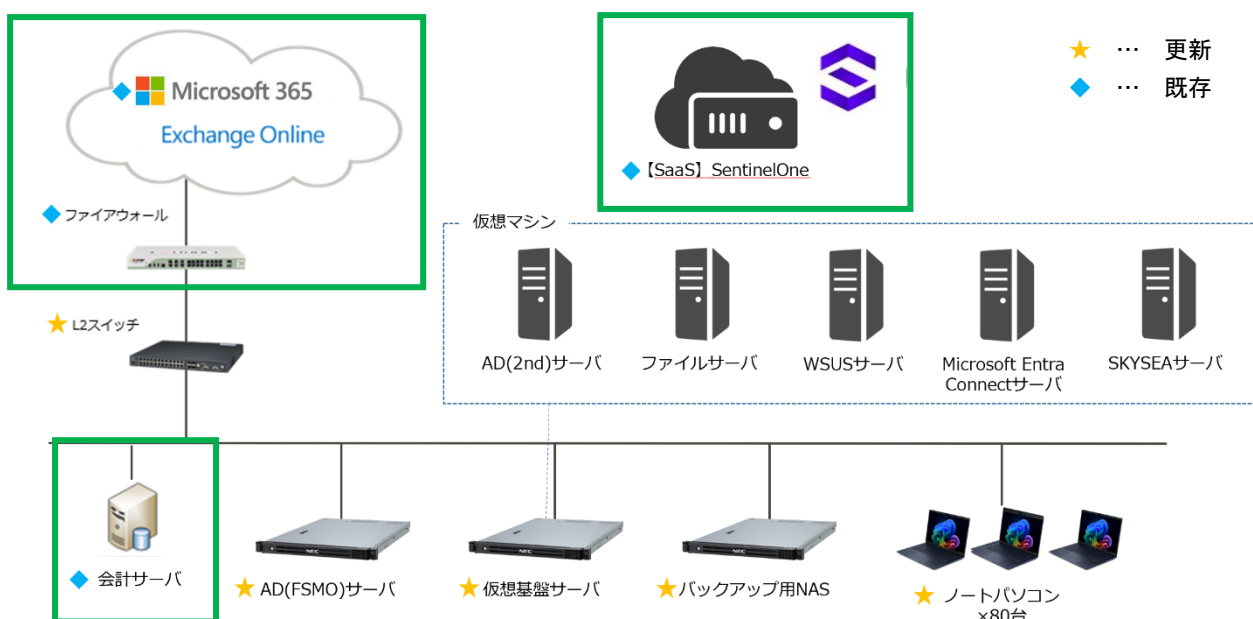
現在のシステム概要図は、以下のとおりである。



## 資料2 更新後システム構成図

更新後のシステム構成図は、以下のとおりである。

※緑枠：現行機器を引き続き使用(調達対象外)



### 資料3 運用サポート対象機器

対象機器は、以下のとおりである。

No.	機能・役割	機種	台数
1	AD(FSMO)/DNS サーバ		1
2	仮想基盤サーバ		1
3	AD/DNS サーバ	(仮想基盤サーバ内)	1
4	ファイルサーバ	(仮想基盤サーバ内)	1
5	WSUS サーバ	(仮想基盤サーバ内)	1
6	Entra Connect サーバ	(仮想基盤サーバ内)	1
7	資産管理サーバ	(仮想基盤サーバ内)	1
8	バックアップ用サーバ		1
9	無停電電源装置		2
10	ノンインテリジェント L2 スイッチ		2
11	ファイアウォール	既設品	1
12	ウイルス対策システム	既設品	1

以上